総選挙を終えて

かつて経験したことのない厳しい闘いでした。三年前は300に余った議席が実に57。そのような中でお預りした大切な議席です。厳しい中でこそ学ぶことも多々あった選挙戦。これをしっかり今後に活かしたいと思います。多くの励まし、お支え、ご声援、そしてもちろん厳しいお叱り、その全てに心から感謝しております。

小さくなった民主党ですが、今一度国家国民に役立つ政党として、期待される政党として生まれ変わらせる。そのためにも私たちの世代が前面に出なければならない。私たち世代が矢面に立つことで時代遅れの古い政治を変えていく。大きな志と強い決意をもって精一杯頑張ります。

民主党代表選挙

年末に行われた民主党の代表選挙では馬淵候補を支持し一票を投じました。

行動をともにしてきた細野さんは海江田さんを支持していましたが、彼と話し合い、「次世代が党を再建し日本政治を立て直す」という私の信条は変わらないことを伝えました。残念ながら馬淵さんの当選とはなりませんでしたが、ひとたび海江田さんに決まった以上、党のかねてからの課題である、全党一致、結束して再建に力を入れる。このことに向けて全力を挙げて取り組みたいと思います。

私自身は同い年の細野幹事長のもと、副幹事長として務めることとなりました。最大の仕事は党綱領の改定作業です。党綱領検討委員会事務局長として重要な役割を果たしたいと思います。あらためて結党の原点を思い返し、寄って立つべきところを明確にし、そしてこの成功と挫折の経験を踏まえて未来につなげる。重要な転換点にしたいと思います。

合わせて、党広報委員会委員長代理、四国ブロック常任幹事として頑張ります。

目指すべき姿

今年の抱負は3つです。ひとつは新しい時代にふさわしい健全な野党とはどういうものか。その姿を追求したいと思います。野次や揚げ足取り、日程の引き伸ばし。こうした古い野党の伝統芸能を超えることができるのか。前向きに建設的に健全に国家国民のために仕事をする野党の姿。これが一つ目の大きな挑戦です。

ふたつめは参議院選挙。同志・植松恵美子さんの再選に向けて、香川県連一丸となって取り組みます。

最後に、今年の7月で私自身、政治活動に飛び込んでちょうど10年の節目を迎えます。国会でも三期目です。目に見える形で活躍できる基盤をしっかり作りたいと思います。もちろん地元活動にもこれまで以上に力を入れ、「次世代で党を再建し、日本政治を再生させる」。選挙の期間を通して訴えて来た思いを少しずつ形にしたいと思います。どうか厳しく、温かく見守ってください。

ポストでお受け取りの皆さまへ　ご了解もいただかず、誠に申し訳ございません。是非、目を通してやってください。よろしくお願い申し上げます。

皆様からお預かりした大切な議席です。日本のため、ふるさとのため精進してまいります。

厳しい選挙戦となりましたが、期間中、多くの皆様からの励まし、お支え、ご声援、そして厳しいお叱りもいただきました。
その全てに心から感謝しております。

対話集会

街頭演説

選挙当日

青空対話集会

香川1区の仲間たち

1区で活躍中の仲間たちを紹介します！

参議院議員
植松 恵美子
1期目

香川県議会議員
村上 豊
6期目

香川県議会議員
山本 悟史
1期目

高松市議会議員
岡野 朱里子
2期目

高松市議会議員
中西 俊介
1期目

土庄町議会議員
泊 満夫
2期目

小豆島の皆様へ

先日の報道で小豆島の離島振興法指定の可能性が報じられました。

与党時代、国土審議会離島振興分科会の会長として最も力を入れて来たのが、10年ぶりの離島振興法の抜本改正と小豆島の離島指定に向けた取り組みでした。残念ながら今国会からは野党としての再出発になりますが、誠心誠意、党派を越えて離島政策に今後も取り組みたいと思います。

小豆島 屋形崎自治会館竣工

地元自治会の皆様、また岡田町長をはじめとした地元行政関係者の皆様のご尽力により、屋形崎自治会館が無事竣工致しました。以前の自治会館は築80年を越え、老朽化が進み、耐震の面でも地元の皆様が不安を感じておられました。この新しい自治会館が皆様の不安を和らげ、憩いの場となりますことを、そして微力ではございますが少しでもそのお手伝いが出来ましたことを心から嬉しく思います。

党の再建に向けて、綱領検討委員会事務局長として取り組みます。

民主党綱領　たたき台（案）　民主党綱領検討委員会役員会

前　文

日本は古来より東西文化を融合し、大いなる繁栄と独自の誇るべき文化を発展させて来た。多大な犠牲をもたらした先の大戦からも見事に復興をとげた。しかし、経済の長期停滞、少子高齢化、人口減少による国力の低下に加え、新興国の台頭による国際的な地位の低下は、旧来の政治を機能不全とし、国民には長期に渡る閉塞感と不安感が広がっている。

このような状況下で発生した東日本大震災及び福島第一原発事故は、未曾有の被害をもたらし、我々に生き方や、物質文明、科学・技術のあり方までも問い直している。

大きな変革期を迎えた今、古い政治と決別し、公平・公正・透明なルールのもと、国民が生きがいをもって働き、互いに負担を分かち合う持続可能な社会を再構築しなければならない。そして政治家、政党と国民が信頼関係を築かなければならない。

政権交代の成功と挫折を経験した今、我々は改めて原点を問い直し、さらなる進化を遂げ、国民政党として再生する。

綱　領

一 基本的立場

1998年、我が党は、「生活者」「納税者」「消費者」「働く者」の立場に立つ者が集まって誕生した。同時に、今と未来の世代に希望、幸福、安心を贈るべく、古い政治を変える意欲を持つ改革者が集まった改革政党でもある。我々は、この原点を忘れず、統治機構改革、規制改革、地域主権改革など政治社会の変革に取り組む。

二 共生社会

すべての人に居場所と出番があり、互いに支え、支えられることは歓びである。この人間社会の可能性を、我々は「新しい公共」と呼び、これを支援することで人間らしい生き方のできる社会を目指す。中央政府が吸い上げてきた公共空間を地域に還し、地方政府、学校、NPO等多様な主体が連携しあう、強くてしなやかな共生社会をつくる。

三 正義と公正

我々は、すべての人々が互いの人権を尊重し、正義と公正が貫かれる社会、男女協働を真に実現し、すべての国民が健康で文化的な生活を送れる社会、生涯を通じて必要かつ十分な学びの機会と環境が確保される社会をつくる。

四 幸福のための成長

我々は、個人の経済的な自立を支援しつつ、弱い立場に置かれた人への温かい眼差しを忘れない。経済成長を目指しつつ、その果実を働き暮らす人々の真の幸せに役立てていく。得られた収入や時間を自己だけでなく他者を支える糧ともする、そんな人々の厚みを増やす。

五 安全保障と国際貢献

我が国の豊かな文化や技術は海外との開かれた交流の中からもたらされた。我々は外交の基軸である日米同盟を深化させ、隣人であるアジアとの共生を実現し、国際社会の平和と繁栄に貢献することで、「開かれた国益」を増進する。厳しさを増す安全保障環境に対応するため、専守防衛の原則の下、自衛力を着実に整備し国民の安全と領土を守る。

六 政治姿勢

我が党に集う者は、様々な経験を積んで自らの意思で政治に携わっている。我々は、地域社会に根差した活動と、地域住民との触れ合いの中から課題を見出し、行動する。積極的な議論と結論の遵守を旨とし、健全な党内統治に貢献する。公開・参画・対話を重んじ、国民との協働による政策の決定と実行を目指す。

じゅんじゅん会に参加しませんか♪

小川淳也さんは、しがらみのない綺麗な政治を目指し、企業献金や政治資金パーティーに頼らない政治を貫いております。
「じゅんじゅん会」はそんな淳也さんを応援せずにはいられない人達の集まりです!
楽しく愉快で健康的な「じゅんじゅん会」、皆さんも気軽に参加してみませんか。心よりお待ちしております!

じゅんじゅん会会長 多田孝三

【活動内容】
※全て自由参加です♪
週1回のポスティング
(チラシ配り)
月1回の例会
(封詰め等の室内作業)
対話集会の設営、受付

小川淳也とふれあいパーティー ～政治活動10年の節目を迎えて～

- **日 時：6月16日(日)午後2時～3時半**
- **会 場：高松国際ホテル瀬戸の間**
- **会 費：3,000円** (ケーキとデザート、珈琲・紅茶をご用意しております)

今年の7月7日で、私が政治の世界に飛び込んでからちょうど10年になります。そこで今年は例年4月に開催しております「ふれあいパーティー」を、10周年に合わせて6月に開催させて頂くことになりました。ぜひ皆様お誘い合わせの上ご参加くださいますよう心からお願い申し上げます!

パーティーへのお申し込みは
メール、電話、FAXにてお願い致します。
お名前、ご住所、電話番号をお知らせください。
よろしくお願い致します。

TEL 087-815-1187
FAX 087-815-1189
メール info@junbo.org

小川淳也に

みなさまのお声をお聞かせください。

切り取り線

送り先 小川淳也事務所

FAX:(087)815-1189

該当する項目に✓をご記入の上、このままFAXをお送りいただけると幸いです。

是非皆さまのご意見をお聞かせください。

ふりがな お名前　※差し支えのない範囲でご記入ください	電話番号 (携帯電話)
〒 ご住所	

E-MAIL

ご支援・ご協力のお願い　詳しくは小川淳也事務所までお問い合わせください

1.ボランティアのお願い

□ポスター掲示のご協力・室内作業のお手伝い
□会報誌をご近所に配布

2.ご寄付のお願い

□里親寄付：月々500円(1口)～のご支援(口座振替)
□支援寄付：年間1,000円(1口)～のご支援(お振込み等)

3.党員・サポーターのお願い

□党員 年間会費：6,000円(2013年度)　□サポーター 年間会費：2,000円(2013年度)

このような場をお借りしてのご支援のお願い、大変恐縮に存じております。
当初より一貫して、企業献金や政治資金パーティーと一線を画した信頼に足る政治活動を志して参りました。これからも政治とお金の問題に対して真面目に誠実に向き合い、説明責任を果たして参りたいと思います。何卒ご理解、ご協力賜りますよう心よりお願い申し上げます。

twitterとfacebookを始めました。

活動の様子を皆さんにお知らせしていきます。

twitter

facebook

小川淳也で検索を!

小川淳也

メール会員募集中!

小川淳也後援会では、小川淳也を応援してくださるメール会員を募集しています。小川淳也の日々の活動や国会報告、イベントのご案内などをメールでお知らせしております。

info@junbo.org

に空メールをお送りください。

国会でのあゆみ

- **党の役職** 民主党副幹事長
  綱領検討委員会事務局長
  広報委員長代理
- **現在の所属** 民主党香川県連副代表
  行政書士制度推進議連幹事長
  日本・ドイツ連邦共和国友好議連事務局長
  島嶼議連・社会保険労務士議員懇談会・人権政策推進議連
- **衆議院委員会** 総務委員会、文部科学委員会

略歴

- 円座小学校、香東中学校、高松高校、東京大学法学部卒業
- 平成6年自治省(現総務省)入省。沖縄県庁、金融庁(課長補佐)、英国勤務、愛知県春日井市役所(企画調整部長)などを経て、平成15年総務省退職
- 平成15年　第43回衆議院議員選挙に立候補(惜敗)
- 平成17年　第44回衆議院選挙において初当選
- 平成21年　第45回衆議院選挙において当選(2期目)
  総務大臣政務官に就任
- 平成24年　第46回衆議院選挙において当選(3期目)

プロフィール

- 生年月日　1971年(昭和46年)香川県高松市生まれ
- 趣味　野球(小中高とずっと野球部)と旅行
- 愛する家族　妻(高校の同級生)と娘2人の4人家族
- 愛読書　竜馬がゆく
- 好きな言葉　人に歴史あり
- 特技　フルマラソン(2回完走!)

■香川県事務所(香川県第1区) 〒761-8072 高松市三条町315-3 TEL(087)815-1187 FAX(087)815-1189　■国会事務所(第二議員会館1005号室) 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2-1005 TEL(03)3508-7621 FAX(03)3508-3251
URL:http://www.junbo.org　info@junbo.org